

# 令和4年度上島町当初予算 (一般会計・特別会計)

## 主要事業の概要



上島町マスコットキャラクター「かみりん」

本資料は以下のルールにより掲載しております。

\* 事業は、款ごとに掲載しています。

事業名の後にある主な[ ]について

**[新規]**：2022(R4)年度当初予算から新たに始まる事業

**[新規(継続)]**：2021(R3)年度当初予算には計上されていないが、  
補正予算で計上され実施している事業

**[継続]**：2021(R3)年度以前の当初予算でも計上されている事業

\* 金額は千円単位で掲載しています。



## 【総務費】

総務管理費 財産管理費

### 岩城庁舎太陽光発電設備設置工事 (総務課) [新規]46,000 千円

【事業期間 2022 (R4) 年】

■事業費内訳: 工事請負費 46,000 【特定財源: 国費 23,000 過疎債 23,000】

政府は、脱炭素化社会の実現に向けて、2050年までに温室効果ガスの排出を実質ゼロにするという目標を掲げ、2030年までに約50%の公共施設に太陽光パネルを設置するという方針を示しました。その方針に伴い、第一弾として岩城庁舎の屋上に太陽光発電パネルと併せて、災害時に自立的に稼働する蓄電池設備を整備するものです。岩城庁舎は、建設時に太陽光パネル設置を想定しており、パネルの架台の基礎と配線を設置済みです。



総務管理費 企画振興費

### ふるさと事業費補助金 (企画情報課) [継続] 2,743 千円

【事業期間 2004 (H16) 年 10 月～※当面継続】

■事業費内訳: 補助金 2,743 【特定財源: 雑入 500】

上島町の活性化のために地域住民や団体等が取り組む公共的活動費の全部又は一部を補助するものです。次のような活動に対して補助しています。

#### ■地域活動

- ・ゴミステーションの購入
- ・アサリ復活プロジェクト

#### ■イベント事業

- ・Love&Beat Live
- ・ゆげシーサイドフェスティバル
- ・ふるさと夜市
- ・弓削招待・OB サッカー大会



## サイクルフリー事業 (企画情報課)

**[継続] 2,510 千円**

【事業期間 2012(H24)年10月～※当面継続】

■事業費内訳：需用費 110 役務費 2,400 【特定財源：過疎債 1,700】

しまなみ海道は「サイクリストの聖地」として国内外から注目されており、上島町の「ゆめしま海道」に訪れるサイクリストも年々増加し、岩城橋完成により、ゆめしま海道が全通した今、さらに多くのサイクリストを上島町に呼び込むため、上島町と本土を結ぶ航路を利用する町外サイクリストの自転車料金を無料化としています。

(過去の利用台数)

- ・ H26.4～H27.3 5,136 台
- ・ H27.4～H28.3 7,766 台
- ・ H28.4～H29.3 9,400 台
- ・ H29.4～H30.3 10,310 台
- ・ H30.4～R 1.3 10,247 台
- ・ R 1.4～R 2.3 12,186 台
- ・ R 2.4～R 3.3 8,107 台
- ★R3 年度見込み 8,000 台



## 愛媛県立弓削高等学校魅力化プロジェクト

### 公営塾運営事業 (企画情報課)

**[継続] 10,957 千円**

【事業期間 2017(H29)年11月～※当面継続】

■事業費内訳：報償費 350 旅費 985 需用費 807 役務費 210 委託料 7,288  
使用料 567 工事請負費 250 負担金 500  
【特定財源：過疎債 1,500 特別交付税 7,405 雑入 2,052】

上島町唯一の県立高校である「弓削高校」の魅力向上のため、平成29年11月から「公営塾」を運営しています。運営スタッフは現在「島おこし協力隊」として5名の塾講師を雇用しています。

総合学習のカリキュラム改革で「仕事づくり学」を創設し、将来上島町で活躍したいと思える生徒を育てるための取り組みを進めています。



## 移住定住促進事業(移住定住、空き家・空き地バンク) (企画情報課)

**[継続] 12,029 千円**

【事業期間 2020 (R2) 年 4 月～※当面継続】

■事業費内訳：報償費 105 旅費 1,146 需用費 575 役務費 53 委託料 897  
使用料 48 負担金 205 補助金 9,000

【特定財源：県費 3,000 特別交付税 5,304】

「住みたい町」「住み続けたい町」としての上島町の魅力向上を目指し、協力隊 2 名による移住ポータルサイトの運営や、空き家・空き地バンクの拡充、また、空き家改修補助金に加え、空き家を活用するための不用な家財道具等の処分に対する補助、登記移転に対する補助も活用いただき、多くの空き家に灯りを戻すための取り組みを進めます。



## かみじま音楽祭実施補助事業 (企画情報課)

**[新規] 15,000 千円**

【事業期間 2022 (R4) 年 4 月～当面継続 (隔年実施)】

■事業費内訳：補助金 15,000 【特定財源：雑入 5,255】

実行委員会を立ち上げ、島民に都会と変わらぬ音楽ライブを提供することで、音楽を通じた町内の交流による町の一体感・ジビックプライドを醸成し、さらに町外との交流により、上島町を全国・世界に情報発信し、町の活性化を図ります。



### ■招待プロアーティスト実績

第 1 回 (2007 年) BEGIN  
第 2 回 (2009 年) THE BOOM  
第 3 回 (2011 年) 葉加瀬太郎  
第 4 回 (2013 年) BEGIN  
第 5 回 (2015 年) 家入レオ

入場者数：1,143 人  
入場者数：荒天により中止  
入場者数：1,139 人  
入場者数：940 人  
入場者数：1,166 人

## 総務管理費 公共交通運営費

### 今治～土生航路運航維持事業（公営事業課） **[継続] 74,000 千円**

■事業費内訳：負担金 74,000 【特定財源：特別交付税 59,200】

今治～土生航路の運航維持を図るため、上島町・今治市・尾道市の3自治体で負担金を支出し運航維持を図るものです。

令和4年度の予算計上額は、令和3年1月～12月期の欠損額に対する上島町の負担金となっています。

岩城橋架橋後の運航便数：7便/日



## 【民生費】

### 児童福祉費 児童福祉総務費

#### 子ども医療助成事業 (住民課)

**[継続(拡充)] 16,201 千円**

【事業期間 2011(H23)年 4月～※当面継続】

- 事業費内訳：旅費 1 需用費 116 役務費 850 委託料 690 使用料 4  
扶助費 14,540 【特定財源：県費 1,708 過疎債 5,100】

子育て環境の充実を目的として就学前までの医療費完全無料化（0歳から6歳）に加え、小学1年生から中学生以下の対象を18歳以下までに拡充し、医療費助成を行うものです。



#### 保育料等第2子無料事業 (住民課)

**[継続] 2,219 千円**

【事業期間 2016(H28)年 4月～※当面継続】

- 事業費内訳：補助金 2,219 【特定財源：過疎債 1,600】

町独自の子育て支援事業として、第2子児童の保育料等を実質無料とするため、補助金を交付するものです。（国の制度では、第3子以降は無料、3～5歳児の保育料は無料で副食費のみ負担、0～2歳児は住民税非課税世帯のみ無料となっています。）

#### 放課後児童健全育成事業 (住民課)

**[継続] 8,143 千円**

【事業期間 2008(H20)年 10月～※当面継続】

- 事業費内訳：委託料 8,143 【特定財源：国費 2,714 県費 2,714】

弓削・岩城・生名地区の児童を対象にして、放課後及び長期休暇中に児童の健全育成を目的に放課後児童クラブを開設するものです。



## 子どものインフルエンザ予防接種助成事業(住民課) **[継続] 2,922 千円**

【事業期間 2020 (R2) 4月～※当面継続】

■事業費内訳：委託料 206 補助金 2,716 【特定財源：過疎債 2,000】

子育て世帯への支援施策として、保護者の経済的負担の軽減及び疾病の重症化の予防を目的に、15歳までの子どもを対象として、インフルエンザ予防接種費用の一部を助成するものです。



## 社会福祉費 高齢者福祉費

## 上島町 75 歳以上優待制度事業 (健康推進課) **[継続] 3,856 千円**

【事業期間：2017(H29)年9月～当面継続】

■事業費内訳：使用料 3,856 【特定財源：過疎債 2,700】

高齢者福祉施策として、町内75歳以上を対象に生名フェリーの旅客運賃を無料化(優待)するものです。



## 【衛生費】

### 保健衛生費 予防費

#### 予防接種事業 (健康推進課)

**[継続] 14,955 千円**

【事業期間 2004(H16)年 4月～※当面継続】

- 事業費内訳：報酬 88 旅費 10 需用費 25 役務費 366  
委託料 14,252 使用料 12 補助金 202

感染症の発生及びまん延を予防し、公衆衛生の向上及び増進を図ることを目的に実施するものです。



#### 検診事業 (健康推進課)

**[継続] 20,735 千円**

【事業期間 2004(H16)年 4月～※当面継続】

- 事業費内訳：旅費 24 需用費 332 役務費 735 委託料 19,054  
使用料 390 負担金 200  
【特定財源：個人負担金 4,712】

検診の受診促進を図るとともに、がんの早期発見と正しい健康意識の普及啓発を図り、健康保持及び増進を図ることを目的に実施するものです。集団検診に加えて令和2年度から個別検診も実施し、受診率の向上を図っています。



## 【農林水産業費】

### 農業費 農業振興費

#### 有害鳥獣総合捕獲事業 (産業振興課)

**[継続] 3,500 千円**

【事業期間 2009(H21)年4月～※当面継続】

■事業費内訳：報償費 3,500

【特定財源：県費 1,625 特別交付税 1,500】

農作物に被害を及ぼすイノシシ・カラスの捕獲許可者の捕獲に対して、定額の買上金を支払うものです。



#### 鳥獣被害防止総合対策事業 (産業振興課)

**[継続] 1,910 千円**

(鳥獣被害緊急捕獲活動支援事業)

【事業期間 2009(H21)年4月～※当面継続】

■事業費内訳：補助金 1,910 【特定財源：県費 1,910】

農作物に被害を及ぼすイノシシ・タヌキ・カラスの捕獲許可者の捕獲に係る買上金の上乗せ部分を補助するものです。



#### 捕獲隊育成事業 (産業振興課)

**[継続] 2,970 千円**

【事業期間 2008(H20)年4月～※当面継続】

■事業費内訳：補助金 2,970 【特定財源：県費 250 特別交付税 2,176】

狩猟者が高齢化で減少傾向にある中、有害鳥獣捕獲を効果的に進めるため、狩猟免許の取得及び更新等、捕獲隊の組織化、捕獲技術の向上に必要な経費に補助するものです。



## 農業次世代人材投資事業 (産業振興課)

**[継続] 5,810 千円**

【事業期間 2012 (H24) 年 4 月～※当面継続】

- 事業費内訳：旅費 417 負担金及び補助金 5,393  
【特定財源：県費 5,750】

新規就農者に対し、一人当たり年間 150 万円、最長 5 年間にわたり就農給付金を支給する給付事業と経営開始資金として、最大 1,000 万円(公庫から無利子融資)の償還金を国と地方が支援する事業です。また、都市部の新規就農希望者に対して、PR を行う推進事業です。



## 農林漁業インターン事業補助金 (産業振興課)

**[継続] 1,200 千円**

【事業期間 2004 (H16) 年 4 月～※当面継続】

- 事業費内訳：負担金及び補助金 1,200

新たな農漁業の担い手の確保のため、経営に必要な技術習得を支援するもので、月 10 万円を支給するもので、最長 2 年間で、おおむね 50 歳以下が対象者となります。



## 未来型果樹産地強化支援事業 (産業振興課)

**[新規] 21,940 円**

【事業期間 2022 (R4) 年】

- 事業費内訳：負担金及び補助金 21,940 【特定財源：県費 14,626】

愛媛県の新たな果樹農業振興計画の基本理念「未来型果樹園の創造とブランド果実の安定供給による儲かる果樹農業の確立」のもと、生産基盤強化、商品力の向上等を推進し、未来型果樹園を核とした産地の強化を図るもので、高品質・高収量のために必要なハウス、かん水施設の整備を行うものです。



## 水産業費 水産業振興費

### 水産環境整備事業 (産業振興課)

**[継続] 114,000 千円**

【事業期間 2018(H30)年4月～※当面継続】

■事業費内訳：工事請負費 114,000

【特定財源：県費 81,326 公共事業等債 29,200】

海洋・沿岸域における水産資源の増大と豊かな生態系の維持回復を図ることを目的に魚礁の設置、増殖礁の造成を行うものです。



## 水産業費 漁港建設費

### 岩城漁港・篠塚漁港機能保全事業

**(水産物供給基盤機能保全事業) (産業振興課)**

**[継続] 53,500 千円**

【事業期間 2012(H24)年4月～※当面継続】

■事業費内訳：委託料 8,500 工事請負費 45,000

【特定財源：県費 38,600 過疎債 14,900】

地域における水産資源の維持及び増大並びに水産物の生産及び流通機能の強化を図るため、漁港関連施設の整備等を行うものです。



### 海岸保全施設整備事業

**(産業振興課) [新規] 98,400 千円**

【事業期間 2022(R4)年4月～※当面継続】

■事業費内訳：工事請負費 7,400 委託料 91,000

【特定財源：国費 50,270 県費 11,868 過疎債 36,200】

高潮、津波、波浪などによる被害から海岸を防護し、背後地の安全と財産の確保に資するため、海岸保全施設の整備等を行うものです。



## 【商工費】

商工費 商工振興費

### 上島町新規出店者店舗改修事業 (産業振興課)

**[継続] 500 千円**

【事業期間 2018(H30)年4月～※当面継続】

■事業費内訳：補助金 500

令和3年度に岩城橋が完成し、ゆめしま海道全線が開通したことにより、多くの観光客動員が予想される中で、商業振興を目的として空き店舗の利活用等を支援するものです。



### プレミアム商品券事業 (産業振興課)

**[新規] 102,000 千円**

【事業期間 2022(R4)年】

■事業費内訳：需用費 1,800 役務費 2,200 委託料 500 補助金 97,500

【特定財源：国費 37,000 雑入 65,000】

新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、売り上げの減少が著しい町内の飲食店及び小売店等で使用可能なプレミアム付き商品券を発行することにより、消費の拡大及び地域経済の回復を図るものです。



## 商工費 観光費

### サイクリングしまなみ 2022 (産業振興課)

**[新規] 9,872 千円**

【事業期間 2022 (R4) 年】

■事業費内訳：報償費 100 旅費 16 需用費 150 負担金 9,606

【特定財源：過疎債 7,000】

愛媛・広島両県を主体に、しまなみ海道(高速道路)を通行止めにして広域で行う国際サイクリングイベントで、国内外からのサイクリスト誘致を目的に開催します。上島町コースは岩城橋が新たに加わり、自転車も船も楽しめ、二つの海道を走れることから非常に人気の高いコースとなっています。



### ゆめしま海道サイクリング推進事業(産業振興課)

**[継続] 5,000 千円**

【事業期間 2019 (H31)年 4月～※当面継続】

■事業費内訳：委託料 5,000

【特定財源：国費（離島活性化交付金）予定 2,500 過疎債 1,700】

令和3年度岩城橋完成によるゆめしま海道全線開通に合わせて、ゆめしま海道及び上島町の魅力向上とサイクリスト誘客を図るための事業を実施するものです。

- ・ゆめしま海道全線開通記念サイクリングイベント
- ・弓削高校生サイクリングガイド養成講習
- ・サイクリング×滞在型観光の情報発信



## 【土木費】

土木管理費 土木総務費

### 廃屋解体撤去事業(社会資本整備総合交付金事業) (建設課)

**[継続] 12,800 千円**

【事業期間 2013(H25)年4月～※当面継続】

■事業費内訳：補助金 12,800

【特定財源：国費 6,400 県費 3,200 特別交付税 1,600】

特定老朽危険空家等の廃屋解体工事費の補助をするものです。

最大 160 万円を補助し、廃屋対策を実施します。(補助対象額：最大 200 万円の 8/10)

1,600 千円×8 戸=12,800 千円



### 木造住宅耐震事業(社会資本整備総合交付金事業) (建設課)

**[継続] 9,190 千円**

【事業期間 2006(H18)年4月～※当面継続】

■事業費内訳：委託料 560 補助金 8,630

【特定財源：国費 4,407 県費 1,646】

木造住宅の耐震診断・設計・工事・工事施工監理費の補助をするものです。

事業名	事業戸数	事業費	事業費		
			国費	県費	町費
耐震診断(派遣)	10 戸	560	279	120	161
耐震診断(補助)	1 戸	40	10	—	30
耐震設計	4 戸	400	—	—	400
耐震工事施工監理	4 戸	80	—	—	80
耐震改修工事	2 戸	2,040	1,000	500	540
段階的耐震改修工事	2 戸	1,000	500	—	500
耐震改修シェルター	2 戸	800	400	—	400
瓦屋根改修	2 戸	1,104	552	276	276
ブロック塀安全対策	10 戸	3,000	1,500	750	750
アスベスト	2 戸	166	166	—	—

## 道路橋りょう費 道路維持費

### 町道維持管理事業(建設課)

**[継続] 57,423 千円**

【事業期間 2004(H16)年 10月～※当面継続】

■事業費内訳：工事請負費 57,423

【特定財源：緊急自然災害防止対策債 3,700】

町の管理する町道等の補修・改良工事を実施するものです。



## 道路橋りょう費 道路新設改良費

### 町道舗装補修事業(防災・安全社会資本整備交付金事業) (建設課)

**[継続] 9,330 千円**

【事業期間 2014(H26)年 4月～※当面継続】

■事業費内訳：工事請負費 9,330

【特定財源：国費 5,831 辺地債 3,400】

町内既存道路の舗装補修を行い、安全かつ円滑な道路交通網を確保し大規模災害に備えるものです。



### 町道法面・構造物等対策事業(防災・安全社会資本整備交付金事業)

(建設課) **[継続] 20,000 千円**

【事業期間 2015(H27)年 4月～※当面継続】

■事業費内訳：工事請負費 20,000

【特定財源：国費 13,300 辺地債 6,700】

町内既存道路の法面对策を行い、安全かつ円滑な道路交通網を確保し大規模災害に備えるものです。



## 地方創生道整備事業(地方創生道整備推進交付金事業) (建設課)

**[新規] 77,500 千円**

【事業期間 2022(R4)年4月～※当面継続】

■事業費内訳：委託料 53,000 工事請負費 24,500

【特定財源：国費 38,250 辺地債 39,200】

町道と林道を一体的に整備することにより、観光交流拠点・景観スポットへのアクセス向上、大規模災害に備えた代替ルート確保を図り、交流人口の拡大及び滞在時間の延長、観光消費額の増加等を目指すものです。



## 河川費 砂防費

### がけ崩れ防災対策事業 (建設課)

**[継続] 57,509 千円**

【事業期間 2004(H16)年10月～※当面継続】

■事業費内訳：工事請負費 57,509

【特定財源：県費 30,708 緊急自然災害防止対策債 26,500】

がけ崩れの恐れがある住家を守るための対策工事を実施するものです。



## 港湾費 港湾建設費

### 港湾改修・海岸メンテナンス事業

**(防災・安全社会資本整備交付金事業)** (建設課) **[継続] 80,300 千円**

【事業期間 2021(R3)年4月～2026(R8)年3月】

■事業費内訳：工事請負費 80,300

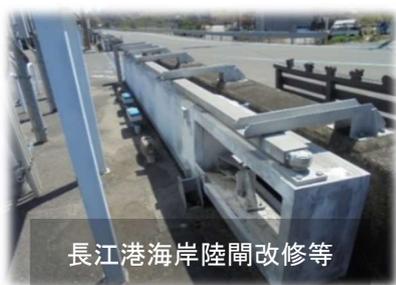
【特定財源：国費 40,000 県費：3,383 過疎債 36,900】

国の交付金を受け、港湾・海岸施設長寿命化計画に基づいて改修を行い、港湾・海岸施設の延命化を図るものです。

#### ●事業費内訳

長江港 60,300 千円 (国費 29,000 県費 3,383 過疎債 27,900)

立石港 20,000 千円 (国費 11,000 過疎債 9,000)



## 公園費 公園管理費

**立石多目的グラウンド休憩所新築事業** (教育課) **[新規] 38,819 千円**

【事業期間 2022(R4)年4月～2023(R5)3月】

■事業費内訳：工事請負費 38,819 【特定財源：合併特例債 36,800】

生名立石多目的グラウンドは、各種イベントや社会体育活動など幅広い利用があり、岩城橋開通後には交通体系が一体化されることで、立石多目的グラウンド周辺は地域住民他、サイクリストなどさらなる人流の増加が見込まれる場のため、地域住民及び多目的グラウンドの利用者等の新たな憩いの場として整備するものです。



## 【消防費】

### 消防費 防災費

#### 耐震性貯水槽設置事業（消防防災課）

**[継続] 32,000 千円**

【事業期間 2020(R2)年～2022(R4)年】

■事業費内訳：工事請負費 32,000

【特定財源：国費 16,000 合併特例債 15,200】

災害に備えて、住民の飲用水を確保するため、令和2年度から4年度の3か年で、合計3基の耐震性貯水槽を整備するもので、最終年度に当たる令和4年度は弓削地区への設置を計画しています。

(40 t タンク N=1 基)

#### ○配備状況

令和2年度 生名地区

令和3年度 佐島地区

令和4年度 弓削地区



(弓削地区) 完成イメージ

## 【教育費】

教育総務費 高等教育振興費

### 弓削高等学校振興対策事業 (教育課)

**[継続] 9,839 千円**

【事業期間 2013(H25)年4月～当面継続】

■事業費内訳：補助金 9,839

【特定財源：国費 1,390 過疎債 4,700 特別交付税 1,112】

弓削高校の振興を目的として、生徒の通学費(船舶定期券)に係る補助や入学祝い金に対する補助を行うものです。令和3年度からは全国募集に伴う、下宿生に対する補助も開始しています。



### 弓削高等学校学生寮整備事業 (教育課)

**[新規] 81,900 千円**

【事業期間 2022 (R4) 年4月～2024 (R6) 年3月】

■事業費内訳：役務費 400 委託料 41,500 工事請負費 40,000

【特定財源：合併特例債 74,500】

上島町唯一の県立高等学校である弓削高等学校の存続へ向け、学生を確保する必要があり、県外等からの学生が安心して島での高校生活を送れるよう学生寮を整備するものです。



#### 【整備計画】

令和4年度：弓削中央公民館解体工事、学生寮基本・実施設計

令和5年度：学生寮整備工事

令和6年度：運営開始

**埋蔵文化財調査事業** (教育課)

**[継続] 6,907 千円**

【事業期間 2013(H25)年4月～2024(R6)年3月】

- 事業費内訳：報酬 3,557 職員手当 435 共済費 272 報償費 153  
旅費 312 需用費 1,177 役務費 152 委託料 393  
使用料及び賃借料 456

【特定財源：国費 3,242 特別交付税 2,932】

町内の遺跡の保存活用及び重要遺跡の国史跡指定を目標として事業を実施するものです。

- ・宮ノ浦遺跡発掘調査  
単独（史跡弓削島荘遺跡とは別）での国史跡指定を目指します。
- ・弓削島荘遺跡発掘調査  
史跡の追加指定を目指して、塩田跡、城館跡等の追加調査を行います。



※弓削島荘遺跡（大田林の塩浜、中世寺社等、計7遺跡で構成）については、令和3年10月11日に国史跡に指定されました。

**史跡弓削島荘遺跡保存活用計画策定事業** (教育課) **[新規] 3,956 千円**

【事業期間 2022(R4)年4月～2024(R6)年3月】

- 事業費内訳：報償費 325 旅費 178 需用費 19 役務費 13  
委託料 3,377 使用料及び賃借料 44

【特定財源：国費 1,978】

国史跡に指定された弓削島荘遺跡を適切に保存活用するために、史跡弓削島荘遺跡保存活用計画を策定するものです。



## 公共下水道・農業集落排水・浄化槽・簡易水道 事業会計

### 公営企業会計移行事業 (公営事業課)

**[継続] 36,892 千円**

【事業期間 2020 (R2) 年 4 月～2023 (R5) 年 3 月】

■事業費内訳：委託料 36,892 千円

(公共下水道：18,836 千円 農業集落排水：7,909 千円

浄化槽：3,165 千円 簡易水道：6,982 千円)

【特定財源：公営企業会計適用債 36,700】

平成 31 年 1 月に総務省の通達により、公営企業会計の適用範囲が拡大され、人口 3 万人未満の自治体における下水道事業・簡易水道事業についても、令和 6 年度までに公営企業会計へ移行することが求められています。

このため、令和 2 年度から 3 ヶ年かけて公営企業会計への移行事業を行うものです。

令和 4 年度は、固定資産調査・公営企業会計移行支援業務・資産台帳システム構築を行います。公営企業会計は、令和 5 年 4 月から開始します。

## 公共下水道事業会計

### 【事業費】

#### 公共下水道事業費 公共下水道建設費

### 生名浄化センター長寿命化事業 (社会資本整備総合交付金事業)

(公営事業課) **[継続] 101,000 千円**

【事業期間 2021 (R3) 年 4 月～2023 (R5) 年 3 月】

■事業費内訳：工事請負費 101,000 千円

【特定財源：国費 53,000 辺地債・下水債 48,000】

公共下水道施設の長寿命化計画に伴い老朽施設の改修工事を実施するものです。

(事業内容)

- ① 生名浄化センター水処理設備工事  
(沈砂池(除塵池・ポンプ)主ポンプ本体)
- ② 生名浄化センター電気設備工事  
(自家発電、運転操作、計測・制御装置、監視制御)



生名浄化センター